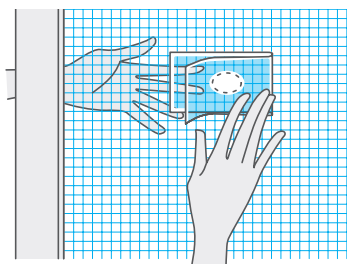


網戸やシャッターのお手入れ

網戸やシャッターは、直接雨風にさらされているので汚れやトラブルが多い箇所。
そこで、簡単にできる補修やお手入れをご紹介します。

網戸の破れ

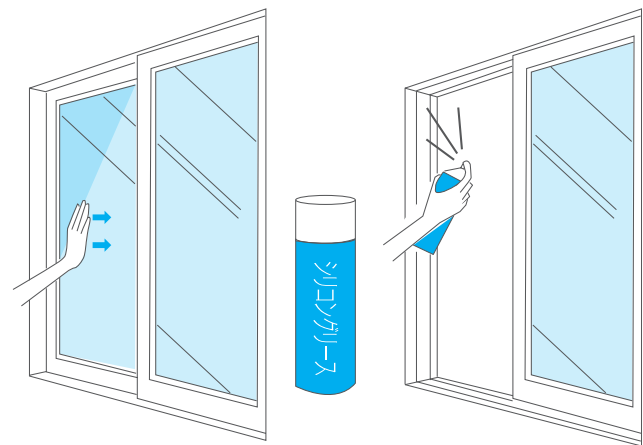
網戸が破れてしまったり、穴が開いてしまった時は、網戸用の補修テープを貼る方法があります。まず、網の汚れをとります。次に補修テープを同じ長さに2枚切り網の両面に貼ります。指でしっかり押さえて網目の中でくっつくように貼るのがコツです。補修テープより大きな穴にはシート状のものも市販されています。



ワンポイント アドバイス

サッシが開かない場合

経年変化により、障子と枠がくっつき窓が開かない場合は図のように障子を手で軽く押すと開きやすくなります。また、サッシの上・下・縦枠部分の気密ゴムに、シリコン系滑走剤をスプレーすると障子はくっつきにくくなります。



シャッターのお手入れ

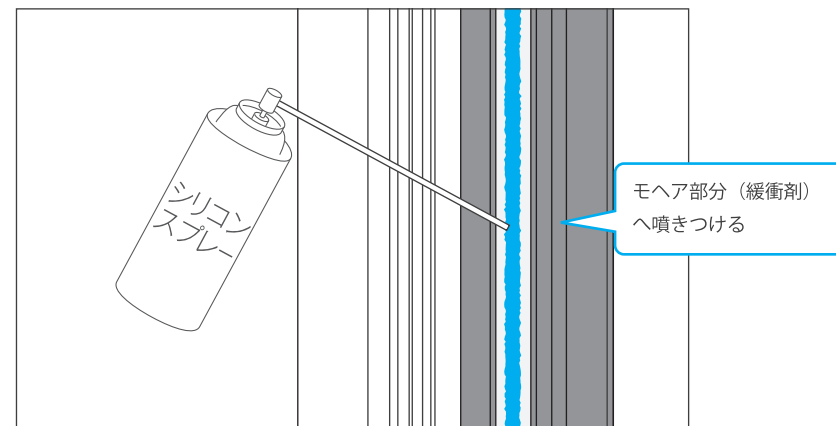
- 乾拭きをします。汚れが落ちにくい場合は、洗剤で洗い、洗剤が残らないようしっかり拭き取ってください。
- ガイドレールは、こまめにゴミを取り除いてください。ときどきシリコンスプレーや潤滑油を差しておきましょう。

シャッターが開かない、閉じない

- 手動シャッター場合
 - ①障害物がないか、確認しましょう。
 - ②シャッター中央部を持って操作してください。
- 電動シャッターの場合
 - ①ブレーカーを確認してください。
 - ②障害物を確認してください。

シャッターの開閉が重い、鍵のかかりが悪い

- ガイドレールのモヘア（緩衝材）部分にシリコンスプレーを噴きつけてください。



- 鍵がかかりにくい場合
下部のラッチ掛かり（受け部）にシリコンスプレーを噴きつけてください。